

平成 17 年 10 月 12 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目 2 番 1 号
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 富田 憲介
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先) 管理部長 西島雄一
電話番号 044 820 8251

癌遺伝子翻訳産物を標的分子とした低分子医薬の共同研究契約締結について

オンコセラピー・サイエンス株式会社(本社:神奈川県川崎市高津区、代表取締役社長:富田憲介、以下OTS)はCrystalGenomics, Inc.(本社:韓国 ソウル市、代表取締役社長:チョー・ジュンミョン、以下CG社)と、OTSが所有する2つの癌特異的タンパクを標的分子とした、低分子化合物の探索、最適化(オブチマイゼーション)及び関連する研究を共同で行い、低分子医薬品候補化合物を同定することを目的とした契約を締結いたしましたのでお知らせします。

OTSは東京大学医科学研究所中村研究室と共同で、ほぼ全ての癌を対象とした網羅的な遺伝子発現解析等を実施し、既に数多くの癌治療薬開発に適した標的分子を同定しております。また、近年それらの標的に対し、癌ワクチン、抗体医薬等の、より製品に近い創薬研究も積極的に展開し、既に医薬品としての開発を決定し臨床試験を準備中の医薬品候補物質も有しております。

CG社は疾患関連タンパク質を結晶化しX線構造解析により三次元構造を得るとともに、そのタンパク質と結合性の高い低分子化合物をコンピュータにて設計する技術(structure-based drug discovery、タンパク質の立体構造に基づく創薬技術)に特化したバイオ創薬企業です。CG社は感染症、癌、代謝性疾患分野において、リード化合物探索及び最適化にあたり最先端の上記技術を活用しており、現在、抗感染症薬及び肥満プログラムについて前臨床試験を行っております。

今回締結した共同研究契約においては、OTSの研究成果である癌遺伝子翻訳産物(タンパク質)の結晶化及び三次元構造を解析し、それに結合しその機能若しくは相互作用を阻害するような物質を、CG社が設計し、リード化合物の最適化や非臨床試験の一部まで共同で実施し、開発候補物質を同定いたします。

得られた化合物（癌治療薬の候補物質）については、特許を受ける権利を含め両者の共有としますが、その後の事業化（ライセンスアウト等）はOTSが実施し、将来得られる利益を両者で分配いたします。また本共同研究終了後に、引き続き非臨床試験及び臨床試験を共同で実施する可能性もあります。

以 上

・CrystalGenomics, Inc.の概要

代表者：チョー・ジュンミョン（代表取締役社長）

本社所在地：韓国ソウル特別市松波区風納2洞 388-1 峨山生命科学研究所 第2館 6階

事業内容：タンパク質の立体構造に基づく創薬事業及び創薬支援事業